

(別 添)

年 月 日

千葉県知事 様

住所・所在地  
氏名・団体名  
(団体のみ記載) 代表者職氏名

文化芸術のミライ応援補助金交付要望書

令和8年度文化芸術のミライ応援補助金の交付を受けたいので、下記関係書類を添えて補助金の交付を要望します。

記

補助金交付要望額 金 円

【関係書類（個人・団体共通）】

- ・事業計画書（別紙1）
- ・収支予算書（別紙2）
- ・申請しようとする個人・団体の概要（別紙3）
- ・誓約書（別紙4）
- ・活動実績が分かる資料
- ・補助事業に関する参考資料

【個人のみ添付】

- ・申請者名簿（別紙5－1）
- ・身分証明書の写し

【団体のみ添付】

- ・役員等名簿（別紙5－2）
- ・団体の規約・会則等
- ・構成員名簿

(別紙１)

事業計画書

1 事業名			
2 主催者氏名・ 主催団体名			
3 後援・協賛			
4 期日・時間		開催日	
		実施予定時間	
5 会場		施設名	
		【参考】予約状況	予約済み ・ 未予約
6 趣旨・目的			
7 期待される効果 ※若者の文化芸術活動に 与える効果			
8 参加見込者数	参加体験の場合	【体験者数】３９歳以下： 名、その他の年齢： 名 ※観覧だけの者（保護者等）は含みません	
	芸術鑑賞の場合	【出演・出品者数】３９歳以下： 名、その他の年齢： 名 ※観覧だけの者（保護者等）は含みません	
		【観覧見込者数】 名（年齢は問いません）	
9 募集方法		募集地域	※具体的な市町村名や千葉県全域等を記載してください
		周知方法	

10 事業	<p>事業概要</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・プログラムの内容</li><li>・出演者・指導者名</li></ul>	
	<p>事業の特徴・ 独自性</p>	
	<p>新たに取り組む 内容</p>	
	<p>【参考】 開催までの スケジュール</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・会場確保</li><li>・広報の時期</li><li>・出演者交渉</li><li>・プログラム決定</li></ul> <p>等</p>	

(別紙2)

収 支 予 算 書

(収入の部)

項 目		金 額 (円)	備 考
千葉県補助金			{(B)-(A)}×2/3} 又は 20 万円のいずれか低い額 ※千円未満切り捨て
自己負担金			
その他収入	入 場 料		
	参 加 費		
	助 成 金 ほ か		
	小 計 (A)		
合 計 (C)			支出の合計 (D) と一致させてください。

(支出の部)

項 目		金 額 (円)	積 算 基 礎
補助対象経費	設 営 ・ 舞 台 関 係 費		
	音 楽 ・ 文 芸 費		
	通 信 費		
	宣 伝 ・ 印 刷 費		
	記 録 費		
	保 険 料		
	企 画 制 作 費 ( 消 耗 品 費 等 )		
小 計 (B)			
補助対象外経費	出 演 費		
	謝 金		
	旅 費		
	そ の 他		
合 計 (D)			収入の合計 (C) と一致させてください。

(別紙3)

申請しようとする個人・団体の概要 (★印は団体のみ記入)

ふりがな 氏名・団体名			
住 所 ・ 事務所所在地	〒	電 話	
		F A X	
★代表者職名		(ふりがな)	
		★代表者氏名	
提出書類に 関する問合せ先	(ふりがな)		
	担 当 者 氏 名		
	住 所	〒	
	電 話		
	F A X		
	メールアドレス		
★設 立 年 月 日	年 月 日	★会員数	名
活動実績 ・事業名 ・実施日 ・事業概要  【個人】 個人での活動実績  【団体】 団体での活動実績 ※団体構成員個人の 活動は記載不要			

※【団体】会員数と構成員名簿に記載されている人数は一致させて下さい。  
また、構成員名簿に雅号や芸名を記載する場合は、必ず本名を添えてください。

(別紙4)

## 誓 約 書

年 月 日

千葉県知事 様

住所・所在地  
氏名・団体名  
(団体のみ記載) 代表者職氏名

補助金の交付を申請した事業を行う者（法人その他の団体にあつては、その役員等（業務を執行する社員、取締役、執行役若しくはこれらに準ずる者、相談役、顧問その他の実質的に当該団体の経営に関与している者又は当該団体の業務に係る契約を締結する権限を有する者をいう。））が文化芸術のミライ応援補助金交付要綱第2条第4項各号のいずれにも該当しないことを誓約します。

また、将来においても当該各号のいずれにも該当しないことを誓約します。

なお、誓約した内容と事実が相違することが判明した場合には、補助金の交付を受けられないこと又は補助金の交付の決定の全部若しくは一部を取り消されることになっても異議はありません。

また、これにより生じた損害については、当方が一切の責任を負うものとします。